

# 【 薬液注入手 】に伴うリスクアセスメント結果

対象作業を行う事業者名	〇〇工業株式会社		
化学物質管理者氏名	〇〇〇〇	保護具管理者氏名	◇◇◇◇

step

1. 業務の内容

薬液注入手

2. 製品名

3号珪酸ソーダ

3. 化学物質の名称

① けい酸ナトリウム

②

③

④

4. リスクアセスメントの結果（3.に記載の化学物質が該当する絵表示に○印）

(危険性)

絵表示				
概要	火薬類 自己反応性化学品 有機過酸化物	可燃性・引火性ガス 可燃性・引火性エアゾール 引火性液体、可燃性固体 自己反応性化学品 自然発火性液体、自然発火性固体、自己発熱性化学品、水反応可燃性化学品、有機過酸化物	支燃性・酸化性ガス 酸化性液体 酸化性固体	高压ガス

(有害性)

絵表示					
概要	急性毒性(区分4)、皮膚腐食性・刺激性(区分2)、眼に対する重篤な損傷・眼刺激性(区分2A)、皮膚感作性、特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)(区分3)	急性毒性(区分1-3)	金属腐食性物質 皮膚腐食性・刺激性(区分1A-C)、眼に対する重篤な損傷・眼刺激性(区分1)	呼吸器感作性、生殖細胞変異原性、発がん性、生殖毒性、特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)(区分1-2)、特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)、吸引性呼吸器有害性	水性環境有害性

(1) 特定した危険性

①

②

(2) 特定した有害性

① 飲み込むと有毒(区分4)

② 皮膚刺激(区分2)

③ 重篤な目の損傷

④

(3) 見積もったリスク

該当するリスクの値に○印

		危険又は健康障害の程度(重篤度)			
		死亡	後遺障害	休業	軽症
危険又は健康障害を生じるおそれの程度(発生可能性)	極めて高い	5	5	4	3
	比較的高い	5	4	3	2
	可能性あり	4	3	2	1
	ほとんどない	4	3	1	1

優先度	
4~5 高	直ちにリスク低減策を講じる必要がある。措置を講じるまで作業停止する必要がある。
2~3 中	速やかにリスク低減措置を講じる必要がある。措置を講じるまで使用しないことが望ましい。
1 低	必要に応じてリスク低減措置を実施する。

5. 実施するリスク低減措置の内容

- 作業時は保護メガネ、保護マスクを使用する
- 作業時は保護手袋、保護衣を着用する
- 作業場所付近で飲食等をしない

6. リスクアセスメント結果の労働者への周知方法 (○印)

実施者氏名	〇〇〇〇	実施日	令和 XX 年 XX 月 XX 日
-------	------	-----	-------------------

- 作業場に常時掲示または備え付け
- 書面を作業員に交付
- 電子媒体で記録し、作業場に常時確認可能な機械(パソコン端末など)を設置

元請確認欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	元方関係者
株木建設株式会社 作業所			